

## 白布ヶ丘だより

3月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1

TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

## ご卒業おめでとうございます

3月1日(水)、平成28年度卒業式が挙行されました。全日制は199名、定時制は11名が卒業し、本校の卒業生総数は25,401名となりました。

卒業式に先立ち、2月28日(火)に、学校長賞、学業賞、特別活動賞、皆勤および精勤者への精励賞等々の表彰式が行われました。



<表彰式で大塚和幸PTA会長より授与>

また、文武両道奨励賞として31名が大塚和幸PTA会長より表彰されました。PTA会長から「文武両道賞受賞は、3年間の努力のたまものです。この賞を誇りに思い、これからも頑張ってください。」とのお言葉を頂きました。



<同窓会入会式で 杉山君による入会の誓い>

表彰式の後、同窓会入会式が行われました。杉山優人君による入会の誓いを受け、佐藤務同窓会会長代行より今年度の卒業予定者210名の入会認定をいただき、「本校で培った友情を横糸に、同窓会の絆を縦糸にして、真岡木綿のごとく柔軟で強靱な多様性のある人生を紡いでほしい。」といった餞の言葉を頂きました。

## 3学年担任より卒業生へ

第3学年主任 3年3組 担任 吉柴 豪直

白布ヶ丘だよりの2月号には、毎年1・2学年主任からのメッセージが寄せられますが、私も昨年度、一昨年度と、その紙面をお借りして、君たちの取り組みに対するその年度の総括と、次年度に向けての私なりの思いを伝えてきました。それもこの3月号への寄稿が最後となり、改めてこの3年間を振り返っての総括と思いを綴りたいと思います。

1・2年次とも、日本資本主義の父と称された渋沢栄一氏の「夢なき者は理想なし 理想なき者は信念なし 信念なき者は計画なし 計画なき者は実行なし 実行なき者は成果なし 成果なき者は幸福なし ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず」という格言を引用して思いを綴りました。1年次には「…信念ある者は計画あり、計画あるものは実行あり…」という言葉で君たちに贈り、「君たちが1年間信念をもって行動し、逞しくなってきたこと」、「更にもう1年から1年後どんな成長を遂げるのか楽しみにしている」と書いて結びの言葉としました。また2年次には、「…計画ある者は実行あり、実行ある者は仲間あり、仲間ある者は成果あり…」と、受験の年のスタートに向けて最後まで折れることなく受験を乗り切るためには、ともに受験勉強に励む仲間が必要だという思いを込めて贈った言葉で、「1年後、君たちが仲間とともにどんな成果を収めるのか本当に楽しみにしている」と結びました。今まさにその1年が過ぎ、思うとおりの成果を収めることができた者も、そうではなかった者も…今私が願うのは、その結果をしっかりと受けとめて、新たな一歩を強く踏み出して欲しいということです。この伝統ある真岡高校で仲間とともに夢や理想を懸命になって追いかけ、戸惑いながらも自ら定めた目標に向けて努力した3年間は、将来に向けての大きな糧となったはずですが、思うとおりの成果でなかったとしても、努力した者には必ず次の道(目標)が開けることを身をもって体験した君たちは、新たなステージでも勇気とプライドをもって進んでくれると信じています。「…成果あるものは幸福あり…」と、将来君たちが求める幸福が、偉大な先輩である大塚實氏のように、社会の幸福に繋がるようなものであればと願っています。「ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず」と、常に夢と高い理想をもって自ら選択した道を進んで下さい。

卒業おめでとう！！

### 3年1組 担任 飯塚 久宣

数学の学習によって育つ力には、主張を誰もが納得できる確かな言語力があり、論理的思考力、発見的思考力があります。アインシュタインは、「教育とは、学校で習ったすべてのことを忘れてしまった後に、なお自分の中に残るものをいう。そしてその力を社会が直面する諸問題の解決に役立たせるべく、自ら考え行動できる人間をつくることである。」という言葉を残しています。卒業生の皆さんの今後の活躍を期待しています。

### 3年2組 担任 小林 武夫

卒業おめでとう！

高校生活を真高生としてスタートさせ、時間が経ち今こうして卒業を迎えるにあたりどんなことを思いますか？多分ほとんどの者は、卒業式をむかえてもその先がはっきりと定まっていないので、まだ実感がもてないと思います。本当の意味で真岡高校を卒業するのは、どんな形でもこの先の進路が定まったときになると私は思っています。ちなみに、私は卒業後に国公立大学の入試が行われていた時代でしたので、ほとんど実感がありませんでした。

ただ私が卒業するときに描いていた夢のひとつに、いつか真高の教壇に立つことができるとは思っていました。それが4年前に叶い、そして38名が巣立っていく姿を見る最後の場所であるこの3年2組の教室は、私が入学して1年目を過ごした場所でもありました。

最後に、これからは高校入学のときよりも遙かに広い地域にそれぞれが分かれて行き、新しい生活を送ることになるでしょう。特に、大学生活は最も自由な時間があり、思えば様々な経験ができる環境となります。今までに出せなかった自分の可能性を引き出せるように努力してください。活躍を期待しています。

### 3年4組 担任 福田 裕子

ご卒業おめでとうございます。それぞれに悩み、鍛え、楽しんだ二度とない濃厚な3年間だったのではないのでしょうか。

好きな言葉の一つに「明日死ぬが如く生き、永遠に生きるが如く学べ」(ガンジー)があります。年齢を重ねるにつれ、痛感をもって意識するようになりました。戻れない時間の中で人生は一度しかなく、今の自分を始点にそれを使い切るしかないのだと解釈し、逡巡する自分に言い聞かせる言葉です。

さて、多くの未来時間を持つ皆さん、今の自分から何を創っていきますか。既にままならない現実と直面している人もいるかもしれませんが。それでも時間という財産はまだ多分に(ただし有限に)あるはずで。自分の視界内に留まらず、時にはホームを出て、自らの枠を広げていってください。そして逞しく懐の深い大人になって、その恵まれた力を多くの人に分けてください。そうすることで更に恵まれ、有限な一人が無限になっていくのだと信じます。

最後に掛替えのない時間を皆さんと一緒に過ごせたことに感謝します。皆さんからももらった力や思い出は小さな分身となって私の力になります。これからも皆さんの活躍と幸せをお祈りします。しぶとく一生懸命生き抜きましょう。

### 3年5組 担任 豊田 洋子

「誓い」、そして今。

生徒会誌にも書きましたが、年度初め急に3年の担任となりました時、「これまでの事はまったくわからない生徒達だけれど、とにかく、生徒一人一人をリスペクトしよう。」と誓いました。自己分析すれば、誓いを立てて腹を括ることで、自分を落ち着かせたのです。でも、始めてみればさすがに3年生。真高生としての分別もあり、部活をしている者は大会で成果を上げようという気構えが満ちているし、部活に入っていない者も自分の進路を真剣に考えており、担任としては自ずと進路実現に向けて一人一人をサポートしていくのみでした。とはいえ、それが大変で、特に推薦希望の多い5組は2学期が怒濤の忙しさ。各大学への願書提出日や入試日を書き込んだ予定表とにらめっこの日々。一段落するともう12月でセンター入試直前で、その後のセンター入試、願書提出、特別時間割授業、個別の添削指導、私大の合否確認、そして今日の卒業式と、まあまさにあつという間。誓いを立て奮い立てて始まった担任でしたが、終わってしまうとあまりに短いかかわりで、全くもって物足りなく残念。皆さんは、見込みを感じさせるボーイ達でした。

今は、もうこの言葉しかありません。  
“よく頑張りました。卒業おめでとう。”  
今後の活躍も大いに期待しています。

## 行事予定

### 3月

3日(金)	午前中授業 午後学力検査準備・大掃除
6日(月)	学力検査・生徒登校禁止(部活なし)
7日(火)	生徒休業
8日(水)	生徒休業
9日(木)	生徒登校禁止(部活なし)
10日(金)	合格者発表
11日(土)	スタディーサポート(1年) サタデーセミナー(2年) 土曜開放
15日(水)	短縮日課(45分授業)
16日(木)	生徒休業(定時制入試)
17日(金)	合格体験発表会
22日(水)	平日課外
24日(金)	修業式・大掃除
27日(月)	新入生オリエンテーション